



「花の授業」月形の特産・花に触れる

月形小学校3年生の総合学習の一環で、月形町農協青年部による「花の授業」が行われました。月形の花は約350種類が生産されていることや、花は咲いてない状態で出荷するなど月形の花について学びました。また、花に触れる機会としてフラワーアレンジメントを体験し、作品をつくりました。



マリンバの演奏に癒される

ふれあい大学において、月形町出身のマリンバ奏者工藤僚さんによる演奏が披露されました。マリンバは木琴の中でも鍵盤の数が多く、音域が広く柔らかい音が特徴です。6曲演奏され、コロナ禍で生演奏を聴く機会が少ない中、貴重な演奏会となりました。



ファーマーズマーケット開催

町内の若手有志らで立ち上げた団体「つきがたdesign」(本多大輔代表)が、コロナ禍でも頑張る生産者を応援しようと、ポポットの駐車場を会場に地元でとれた農産品や加工品などを販売する初の買い物イベントを開催しました。



顔出しパネルが完成!

本町のマスコットキャラクター「ベルデくん」とJR札沼線・代替バスをあしらった顔出しパネルが旧石狩月形駅舎に設置されました。毎日6:00~18:45まで利用できますので、近くに立ち寄った際はぜひ、記念写真を撮ってみてください。



花の里こども園幼年
消防クラブ防火パレード

花の里こども園の4、5歳児がおそろいの法被を身にまとい、「戸締り用心、火の用心」と火災予防を元気に呼びかけ、町内を行進しました。また、園児は役場駐車場では、元気いっぱいに歌と太鼓の演奏を披露しました。



広報コンクールで特選を受賞

第66回北海道広報コンクール一枚写真の部で本町が最高賞の特選を受賞。受賞の決定は今年1月、授賞式は8月26日に行われました。受賞作品は令和元年5月号の表紙です。「複数の奇跡的なタイミングを見事に収めた」と評価をいただきました。



グッズ作成で観光PR

月形観光協会(廣野和男会長)は、月形樺戸博物館をPRするためのグッズとして、ステンレス製のタンブラー(350ml)とキャンバス地のトートバッグを作成しました。9月1日より同博物館や月形温泉ゆりかごなどで販売しています。

■人のうごき

令和2年7月31日現在

総人口	3,134人	前月比	41	前年比	-15
男	1,620人		50		19
女	1,514人		-9		-34
世帯数	1,690戸		52		55

■広報 花の里つきがた 9月号

●発行日/令和2年9月7日
●発行/北海道月形町 ●編集/月形町企画振興課企画係
☎0126-53-2325 FAX0126-53-4373
月形町ホームページアドレス <http://www.town.tsukigata.hokkaido.jp/>
月形町Eメールアドレス kabato@town.tsukigata.hokkaido.jp